

令和5年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：茨城県市町村総合事務組合長

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	55.4%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	—
全職員	64.9%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	—
本庁課長相当職	—
本庁課長補佐相当職	—
本庁係長相当職	—

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	—
31～35年	—
26～30年	—
21～25年	—
16～20年	—
11～15年	—
6～10年	—
1～5年	87.5%

【説明欄】

- ① 次の区分については、該当者が存在しないため「—」で表記している。
1 全職員に係る情報 任期の定めのない常勤職員以外の職員：女性職員がいないため
2 (1) 役職段階別
本庁部局長・次長相当職、本庁課長相当職、本庁課長補佐相当職：女性職員がいないため
2 (2) 勤続年数別
36年以上、31～35年、26～30年、21～25年、11～15年、6～10年：女性職員がいないため
16～20年：男性職員がいないため
② 次の区分については、情報公表の対象が少ないことにより特定の職員の給与が推測し得るため「—」で表記している。
2 (1) 役職段階別 本庁係長相当職
③ 全職員の男女比は約7：3であるところ、近年の女性の新規採用を増やした結果、勤続年数10年以下の区分に占める職員の女性の割合が約8割となっており、相対的に給与水準が低い職員が女性に偏っている。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。